

【会社法検定】 社内に必須の会社法のプロフェッショナル

第5回

会社法務士認定試験

法務・経営戦略の担当者に最適！



- 新株予約権とは？
- 定款変更の方法は？
- 会社分割はどうする？
- 取締役会とは？
- 株主総会とは？
- 優先株とは？
- 合同会社とは？
- 敵対的買収の防衛策とは？

会社法のプロフェッショナルを養成します。
 法務・総務・人事・管理職の方にお勧め！
 会社法の実践的な上級試験、専門職が対象です。

試験日

2019年7月21日（日）

申込期間

2019年6月13日（木）締切

※定員に達した場合、期日前に申込受付を締切ることがございます。

試験時間

10:00 ~ 12:45

検定料

15,000円（税抜）

- お支払方法
- ・払込票
 - ・銀行振込
 - ・クレジットカード

3つの方法から
 選びいただけます。

※10名様以上で同時にお申込みされますと割引価格がご利用いただけます。
 31名様以上で同時にお申込みされる場合は、当協会までお電話ください。

試験会場

- ◆東京……東京大学（駒場Iキャンパス）
- ◆大阪……大阪大学 中之島センター

※会場は今後変更となる場合がございます。必ずホームページにてご確認ください。

>> 現代の会社には、必ず会社法のプロが必要です！ <<

会社法は、会社の設立・解散、組織、運営、資金調達（株式、社債の発行等）、管理などについて規律する会社の経営上**必須の法律**です。会社の組織再編や資金調達、機動的な経営を行うためには、**会社法に精通した人材グループ**が必要です。

全国800社以上の優良企業の社員が全情協の情報関連の検定を受験しています。

- AIG 損害保険(株) CCK : シティコンピューター(株) NEC マネジメントパートナー(株) NOC アウトソーシング&コンサルティング(株) SCSK (株) TIS システムサービス(株) TIS ソリューションリンク(株) TIS (株) アイコム(株) アクサ生命保険(株) ソフトバンク(株) イオンクレジットサービス(株) イオン保険サービス(株) エヌ・ティ・ティ・アドバンステクノロジー(株) エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ(株) エヌ・ティ・ティ・コムウェア(株) オニシアノックス(株) キヤノンマーケティングジャパン(株) キヤノンシステムアンドサポート(株) コニカミノルタジャパン(株) さくら情報システム(株) サンライフ・クリエイション(株) JR 東日本ビルテック(株) シャープ(株) シンカ・システムズ(株) スカパー JSAT (株) セコム(株) セコム山陰(株) データリンク(株) ㈱ドコモ CS 東芝テックソリューションサービス(株) トランスコスモス(株) ナビオコンピューター(株) パナソニック(株) パーソルテンプスタッフ(株) ミドリ安全(株) 富士ゼロックス(株) 森ビル(株) 旭化成アミダス(株) 旭情報サービス(株) ㈱ JALUX 永山コンピューターサービス(株) CTC システムマネジメント(株) ㈱アテナ(株) アド・ダイセン (株) イー・ステート・オンライン (株) イトーキ (株) イナハラ (株) エス・ピー・ネットワーク (株) エヌ・ティ・ティエムイー(株) ダイナコム (株) NIT データ SMS (株) NTT ドコモ (株) シー・アイ・シー (株) シー・ツー・エム (株) ディック学園 (株) ティバーズ (株) データリフ (株) トウインクル (株) トランスネット (株) ナイチンゲール (株) ニチワ (株) バスコ (株) ハツコーエレクトロニクス (株) パツファロー・IT・ソリューションズ (株) ヒト・コミュニケーションズ (株) ファミリーネット・ジャパン (株) フォーエバー (株) フォーバル (株) ほけんのぜんぶ (株) マイテック (株) マースターケンソリューション (株) ミニミニ (株) ランドスケイプ (株) リログループ他グループ各社 (株) ローソン (株) 角川アスキー総合研究所 (株) 中電シーティーアイ (株) 読売 IS (株) 日本バーブル (株) 日立製作所 (株) 日立ソリューションズ他グループ各社 (株) 富士通エフサス (株) 明光商会 (株) 高島屋 協栄産業(株) (株) QNet 三重リコー(株) 渋谷地下街(株) 水岩運送(株) 中部電力(株) 大丸(株) 朝日航洋(株) 大和コンピューターサービス(株) 東京通建(株) 東日本電信電話(株) 凸版印刷(株) 日本オフィス・システム(株) (株) 日本データコム 日本化薬(株) 日本管財(株) 日本証券代行(株) 日本生命保険相互会社 浜口通販(株) 宝醬油(株) 麻生教育サービス(株) (有)みのり 郵船トラベル(株) 理想科学工業(株) 廣告社(株) シャープマーケティングジャパン(株) 大塚製薬(株) パナソニックシステムソリューションズジャパン(株) 本田技研工業(株) 共立印刷(株) 高島屋クレジット(株) 一般財団法人日本自動車査定協会 セコムトラストシステムズ(株) AWP ジャパン(株) ベーヴェシステックジャパン(株) (株) 富士通九州システムズ ※受験者数の多い企業を抜粋

お申込みはホームページから ▶

<https://www.company.or.jp/>

全情協

検索

■試験に関するお問合せ

03-5276-0030



一般財団法人

全日本情報学習振興協会

東京都千代田区神田三崎町3-7-12 清話会ビル5F

TEL:03-5276-0030 FAX:03-5276-0551

E-Mail:joho@joho-gakushu.or.jp

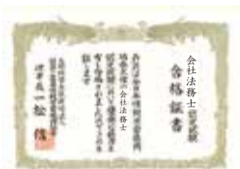
◆会社法のプロが必須

企業内では会社法の専門知識を持った人が必ず複数人必要です。ですから企業の経営者やビジネスマンにとって、会社法を理解することは活躍の場を広げる有効な手段となるはずです。さらに深く学ぶことで独立して法の専門家をめざす事もできるでしょう。会社の起業を志す人にとっては会社法の理解は言うまでもなく必須となります。あなたが会社に関わり、活躍したいと考えるならば、いつかは挑戦しなくてはなりません。会社法を学ぶことであなたの活躍の場は大きく広がることでしょう。

◆合格のメリット

自信とプロの自覚を持って、さらに学習してください！

当協会では、検定に合格した証明として、「合格証書」と「認定カード」を交付致します。なお、合格者はホームページより、合格証書の認定番号とご自分の生年月日を入力することにより、検定試験の「ロゴのデータ」がダウンロードできます。ロゴは、名刺などに刷り込んで、合格して高い知識を有している事をアピールしていただけます。



◆試験概要

第1編 総則	第1章 通則 第2章 会社の商号 第3章 会社の使用人等 第4章 事業の譲渡をした場合の競業の禁止等
第2編 株式会社	第1章 設立 第2章 株式 第3章 新株予約権 第4章 機関 第5章 計算等 第6章 定款の変更 第7章 事業の譲渡等 第8章 解散 第9章 清算
第3編 持分会社	第1章 設立 第2章 社員 第3章 管理 第4章 社員の加入及び退社 第5章 計算等 第6章 定款の変更 第7章 解散 第8章 清算
第4編 社債	第1章 総則 第2章 社債管理者 第3章 社債権者集会
第5編 組織変更、合併 会社分割、株式交換 及び株式移転	第1章 組織変更 第2章 合併 第3章 会社分割 第4章 株式交換及び株式移転 第5章 組織変更、合併、会社分割、株式交換及び株式移転の手続
第6編 外国会社	
第7編 雑則	第1章 会社の解散命令等 第2章 訴訟 第3章 非訟 第4章 登記 第5章 公告
試験時間	150分
問題数	60問程度
試験方式	マークシート方式
合格点	80%程度の正答（難易度によって変更となる場合があります。）

※第8編の罰則から出題はありません。



◆参考書籍

(参考書籍として一部例示させていただいております)



会社法 第4版
定価：2,900円（税抜）
著者：伊藤靖史・大杉謙一
田中 亘・松井秀征
発行：有斐閣
判型：A5判
ページ数：550ページ



会社法 第20版
定価：2,500円（税抜）
著者：神田秀樹
発行：弘文堂
判型：A5判
ページ数：444ページ



会社法
定価：3,800円（税抜）
著者：田中 亘
発行：東京大学出版会
判型：A5判
ページ数：800ページ



よくわかる会社法
定価：2,500円（税抜）
著者：神余 博史
発行：自由国民社
判型：A5判
ページ数：408ページ

参考書籍は全国の書店にて購入することができます。

◆第2回過去問題に挑戦

【問】株式会社の区分規制に関する次の文章中の（ ）に入る最も適切な語句の組合せを、以下のアからエまでのうち1つ選びなさい。

株式会社の区分規制について、会社法では主に、①公開会社かどうか、②大会社かどうかという2つの基準がある。公開会社とは、その発行する全部又は一部の株式の内容として譲渡による当該株式の取得について株式会社の承認を要する旨の定款の定めを（ a ）株式会社をいい、大会社とは、最終事業年度に係る貸借対照表に（ b ）として計上した額が5億円以上である株式会社、又は最終事業年度に係る貸借対照表の（ c ）の額が200億円以上である株式会社をいう。

- ア. a. 設けている b. 資本金 c. 負債
イ. a. 設けていない b. 資本金 c. 負債
ウ. a. 設けている b. 負債 c. 資本金
エ. a. 設けていない b. 負債 c. 資本金

解答：イ

【問】株式会社の取締役の資格に関する以下のアからオまでの記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- ア. 被保佐人は、保佐人の同意を得れば取締役になることができる。
イ. 法人も取締役になり得る。
ウ. 破産者で復権を受けていない者は、取締役になることができない。
エ. 会社法その他一定の法律の規定に反して刑に処せられ、その執行を終わり又は執行を受けることがなくなった日から1年が過ぎれば取締役になることができる。
オ. 公開会社では、取締役の資格を株主に制限することはできない。

解答：オ

※本リーフレットは、協会ホームページよりPDFにてダウンロード頂くことができます。社内回覧などにご利用下さい。

<https://www.company.or.jp/>

■お問合せ先
03-5276-0030

一般財団法人
全日本情報学習振興協会
東京都千代田区神田三崎町3-7-12 清話会ビル5F
FAX:03-5276-0551